

Interaction between Genes and Environment

—大規模ゲノム解析データから見えてくるもの—

2016年 5月 28日 (土) 10:00 – 17:30

がん研究振興財団 国際交流会館(中央区築地5-1-1)

10:00~10:05 開会の辞 宇野 芳文 (日本環境変異原学会会長・田辺三菱製薬(株))

10:05~10:15 はじめに 世話人 戸塚 ゆ加里

【基調講演】 10:15~11:00

発がんモデル研究からヒトがんの要因を紐解く

中釜 斉 会員(国立がん研究センター・理事長)

【一般講演】 11:00~12:00 » 昼食 « 13:15~17:00

変異シグネチャー解析が拓く新たな発がん研究

柴田龍弘 先生(国立がん研究センター)

職業性胆管癌ゲノムに認められた体細胞変異の特徴

土原一哉 先生(国立がん研究センター)

ゲノム解析による経世代突然変異の検出

増村健一 会員(国立医薬品食品衛生研究所)

1分子DNAシーケンサーを用いた新しい変異原性試験

松田知成 会員(京都大学)

ヒト組織中のDNA付加体について

梶村春彦 先生(浜松医科大学)

質量分析機器を用いたDNA付加体の

網羅的解析による食道癌発症要因の解明

戸塚ゆ加里 会員(国立がん研究センター)

ゲノム上に起きたDNA損傷の運命を

ターゲットミュータジェネシスにより追跡する

本間正充 会員(国立医薬品食品衛生研究所)

17:00~17:25 総合討論

17:25~17:30 おわりに 世話人 山田 雅巳

事前登録
不要

シンポジウム
参加無料

会場付近地図

